

平成 26 年 7 月 30 日(水)
18:00-20:15
於：開発総合センター1階 大会議室

第 8 回 産業・観光復興支援分科会 主な意見

<大島町復興計画素案への意見等>

OP2 『2 復興計画の基本理念・期間・構成について』

被災者の生活やなりわいを一日も早く復興させることを理念として明記すべき。

OP16 今夏の重点的な取組

・大島バスの夏季限定連絡バスは効果が出ている。来年度以降も継続してほしい。

<復興計画推進に向けての意見等>

OP14 方針③水産業の早期再建と振興

3-3-2 水産加工技術の向上と地産地消の拡大

・急速冷凍技術(キャス)の活用が民間で始まっている。定着するように各方面から支援をしてほしい。

OP26 復興の推進体制

・前期・中期・後期の施策は、優先順位を決めて実施していくことになる。来年度 3 月までの事業は、早期に選択して、具体的に取り組んでいく必要があるので、しっかり取組む体制を検討してほしい。

・今後の事業推進体制には、若い方たちの参加が望ましい。